



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牧野 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	50,606	△17.4	△595	—	△700	—	△808	—
25年3月期第2四半期	61,231	17.4	4,729	71.6	4,093	101.9	3,255	121.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 854百万円(47.5%) 25年3月期第2四半期 579百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△7.26	—
25年3月期第2四半期	29.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	198,223	92,806	46.5
25年3月期	209,785	92,665	43.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 92,231百万円 25年3月期 91,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	△10.1	2,700	△66.6	2,500	△67.1	1,600	△69.0	14.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期2Q	119,944,543株	25年3月期	119,944,543株
26年3月期2Q	8,696,855株	25年3月期	8,693,435株
26年3月期2Q	111,249,267株	25年3月期2Q	111,253,789株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
(1) 受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高506億6百万円(前年同期比17.4%の減少)、営業損失5億95百万円(前年同期は47億29百万円の営業利益)、経常損失7億円(前年同期は40億93百万円の経常利益)、純損失8億8百万円(前年同期は32億55百万円の純利益)となりました。

「第2四半期業績予想の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」を開示(10月31日付)しました。

当社の受注は、2012年度第4四半期を底に下げ止まったものの、本格的な回復は当第2四半期へと遅れました。当第2四半期連結累計期間における受注高は、前下期(10月-3月)比13.4%増の655億円に留まりました。

報告セグメント別の受注状況は以下のとおりです。(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成しています。詳細は11ページを参照ください。)

セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

9月の全国企業短期経済観測調査(日銀短観)では、企業の景況感が大きく改善したとの発表がありました。生産財の設備投資の回復は遅れていますが、第2四半期中頃から緩やかに上向いてきました。

自動車の国内生産量の伸びが鈍化する中であっても、設備投資は継続しています。

航空機産業からは、機体構造部品、エンジン部品など幅広い加工物に対応する機種種の受注がありました。

金型メーカーの設備動向に変化が見られることから、当社の技術的な特長を生かした対応を積極的に進めているところです。

下期(10月-3月)受注については、着実に回復すると考えています。

セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

工作機械の最大市場である中国は、当社にとっても重要な市場です。中国全土に拠点を拡大してきましたが、十分な成果を上げておりません。

現地および外資の自動車メーカーを中心に営業展開して、顧客拡大に努めています。また、華南地方には持ち直しの動きがあり、マキノアジア社製品を中心に受注が上向きました。

下期(10月-3月)については、当期の数字を最低限と考えています。

セグメントⅢ(MAKINO INC.)

アメリカ市場の需要は引き続き安定しています。自動車および航空機を中心に幅広い産業で設備投資が進んでいます。

下期(10月-3月)受注は、引続き高い水準で推移すると見通しています。

セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

生産財の設備投資は徐々に回復しています。

下期(10月-3月)についても回復が継続すると考えます。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ115億62百万円減少し、1,982億23百万円となりました。主な増減としては現金及び預金108億85百万円の減少、受取手形及び売掛金90億4百万円の減少、建設仮勘定22億94百万円の増加、投資有価証券19億46百万円の増加などが挙げられます。

負債につきましては、社債100億円の償還、短期借入金15億47百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ117億2百万円減少し、1,054億16百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金13億63百万円の減少、その他有価証券評価差額金13億72百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1億40百万円増加し、928億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月30日に公表した通期の業績予想を修正しました。具体的内容は本日(平成25年10月31日)公表した「第2四半期業績予想の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準など一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,056	46,171
受取手形及び売掛金	34,450	25,446
有価証券	1,003	1,004
商品及び製品	15,938	17,796
仕掛品	10,403	12,675
原材料及び貯蔵品	18,989	19,370
繰延税金資産	1,190	1,212
その他	3,308	2,972
貸倒引当金	△779	△643
流動資産合計	141,562	126,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,804	21,387
機械装置及び運搬具(純額)	3,915	3,826
工具、器具及び備品(純額)	2,588	2,507
土地	15,090	15,655
リース資産(純額)	1,810	1,650
建設仮勘定	2,532	4,827
有形固定資産合計	47,742	49,854
無形固定資産		
その他	1,225	1,412
無形固定資産合計	1,225	1,412
投資その他の資産		
投資有価証券	14,164	16,110
長期貸付金	583	532
繰延税金資産	1,100	1,202
その他	3,857	3,555
貸倒引当金	△451	△451
投資その他の資産合計	19,254	20,949
固定資産合計	68,223	72,216
資産合計	209,785	198,223

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,173	17,278
短期借入金	5,249	6,797
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	12,209	8,708
リース債務	504	469
未払法人税等	1,318	395
その他	15,282	14,464
流動負債合計	62,738	48,114
固定負債		
社債	20,000	20,000
転換社債型新株予約権付社債	12,000	12,000
長期借入金	14,145	16,194
リース債務	1,768	1,580
繰延税金負債	3,799	4,468
退職給付引当金	740	901
役員退職慰労引当金	40	29
負ののれん	40	29
その他	1,846	2,098
固定負債合計	54,381	57,302
負債合計	117,119	105,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	41,144	39,780
自己株式	△4,778	△4,780
株主資本合計	88,224	86,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,203	7,576
繰延ヘッジ損益	20	△4
為替換算調整勘定	△2,489	△2,199
その他の包括利益累計額合計	3,734	5,371
少数株主持分	706	575
純資産合計	92,665	92,806
負債純資産合計	209,785	198,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	61,231	50,606
売上原価	43,745	37,096
売上総利益	17,486	13,510
販売費及び一般管理費	12,757	14,106
営業利益又は営業損失(△)	4,729	△595
営業外収益		
受取利息及び配当金	130	147
その他	280	291
営業外収益合計	410	438
営業外費用		
支払利息	451	414
為替差損	539	76
その他	55	53
営業外費用合計	1,046	544
経常利益又は経常損失(△)	4,093	△700
特別利益		
固定資産売却益	49	28
投資有価証券売却益	—	92
特別利益合計	49	121
特別損失		
固定資産除却損	—	2
投資有価証券評価損	31	—
特別損失合計	31	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,111	△581
法人税等	829	203
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3,282	△785
少数株主利益	26	22
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,255	△808

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3,282	△785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,239	1,373
繰延ヘッジ損益	14	△25
為替換算調整勘定	△1,477	291
その他の包括利益合計	△2,702	1,639
四半期包括利益	579	854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	555	829
少数株主に係る四半期包括利益	24	25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,111	△581
減価償却費	1,785	1,824
のれん償却額	△11	△11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△40	△163
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	△10
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△57	38
受取利息及び受取配当金	△130	△147
支払利息	451	414
為替差損益(△は益)	168	290
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△92
投資有価証券評価損益(△は益)	31	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△49	△28
有形固定資産除却損	—	2
売上債権の増減額(△は増加)	△5,349	9,977
たな卸資産の増減額(△は増加)	△908	△3,408
仕入債務の増減額(△は減少)	△284	△1,827
その他	2,465	△755
小計	2,185	5,521
利息及び配当金の受取額	132	147
利息の支払額	△449	△454
法人税等の支払額	△826	△1,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,042	4,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△265	11,200
有形固定資産の取得による支出	△2,262	△3,727
有形固定資産の売却による収入	105	62
その他	△158	196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,580	7,731
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,425	1,301
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△249	△238
長期借入れによる収入	2,300	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,535	△3,587
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△0	△2
子会社の自己株式の取得による支出	△14	△139
配当金の支払額	△442	△525
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,482	△11,192

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△803	△309
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140	314
現金及び現金同等物の期首残高	27,888	43,229
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,028	43,544

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC.(アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH(ドイツ Hamburg)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	19,853	21,639	16,144	3,594	61,231
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,839	2,863	93	81	29,878
計	46,692	24,502	16,237	3,676	91,109
セグメント利益 又は損失(△)	3,037	1,458	654	△240	4,909

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	4,909
未実現利益の消去他	△179
四半期連結損益計算書の営業利益	4,729

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	14,648	12,181	18,193	5,582	50,606
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,150	3,511	108	57	21,827
計	32,798	15,693	18,302	5,640	72,434
セグメント利益 又は損失(△)	△414	561	138	△209	75

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	75
未実現利益の消去他	△671
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△595

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	20,923	32.0	+2.1
II	15,931	24.3	-25.4
III	22,428	34.2	+59.5
IV	6,216	9.5	+76.2
合計	65,500	100.0	+10.2

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 平成25年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	16,253	34.1	+15.1
II	11,592	24.4	-11.0
III	14,284	30.0	+59.6
IV	5,485	11.5	+23.8
合計	47,615	100.0	+17.5

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	14,648	28.9	-26.2
II	12,181	24.1	-43.7
III	18,193	36.0	+12.7
IV	5,582	11.0	+55.3
合計	50,606	100.0	-17.4

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。